

塑性加工技術の発展をめざして

財団法人 天田金属加工機械技術振興財団
理事長 天田 勇



現在、わが国の技術革新の進展はめざましいものがあり、塑性加工に関する新技術についても日進月歩の現状にあります。

私は今日まで創造精神の具現化を信念として、機械工業技術向上のために微力を尽くしてまいりましたが、今後さらに基礎となる技術の研究を活発に展開して行くことが、極めて重要であると考えます。

これらの現状に鑑み、更に発展推進するべく、金属等の塑性加工に必要な機械に係わる基礎的、応用的な技術並びにその関連技術の研究に助成を行い、塑性加工技術の尚一層の向上を図る目的をもって、当財団を設立しました。

お陰をもって、目的とした助成事業は順調に推移し、当財団の設立趣旨も全国的な理解を深めると共に、研究成果も学界・業界の注目を集めるまでになりました。

ここに当財団の、もう一つの事業でもあります普及啓発の一環として、研究成果技術発表会「Form Tech '91」の開催を契機として、併せて財団広報誌「Form Tech Review」を発刊、広く産業界にも普及啓発して、技術の向上に役立てたいと思います。

今後とも当財団の設立趣旨であります、塑性加工機械に関する技術の向上を図り、わが国産業および経済の、健全な発展に寄与する所存です。

「Form Tech Review」発刊に際しご挨拶申し上げるとともに、今後ともよろしくご指導、ご援助をお願い申し上げます。